



みんなで子育て No.3

令和2年度の家庭教育学級を紹介します

家庭教育学級リーダー研修会のアンケートには、もっとコロナ禍での事例が知りたいという要望がありました。昨年の通信やホームページから紹介します。今年の実践に役立ててください。

講演会型・体験学習型・子育てサロン型の例

羽島市児童センター たなばた会 2020

7月7日(火)



参加者：22組：保護者22名乳幼児26名 講師：児童センタースタッフ4名
会場：児童センターアリーナ
内容
○親子で遊ぼう：英語の歌で手遊び♪Head Shoulders Knees and Toes♪、♪If You're Happy♪ に合わせて、その場で楽しむ。
新聞紙じゃんけん：新聞紙の上でじゃんけん
○クイズとマジック：その場で答える。見る。
○ブラックライトシアター（七夕のお話）：その場で見る・聞く。きれいです。
○七夕ランタンを作ろう：その場で作る。牛乳パックにシールで飾り付け(すべて印刷済みあり。)
短冊に書いて、七夕飾りにつける。などの親子の活動。
○たなばたさまを歌おう：ランタンを置いて光らせ、その場で歌う。暗い中で楽しめる。
◎参加者の感想（聞き取り）
・楽しかった。いろいろな遊びがあって楽しかった。 ・七夕ランタンのクラフトがあり作るのが楽しかった。
・子どもが楽しんでいるのが良かった。 ・パネルシアターがきれいで楽しかった。
・楽しい、コロナ禍があっても集まれたし、話せたことが楽しかった。 ・何時も来ています。来やすい。

◇感染対策は大丈夫？

- ・人数制限（定員の半分）
- ・当日の体調把握（体温測定）
- ・入室前の手洗い（消毒）・マスク
- ・隣との距離（2mの明示）
- ・お話中（マスク・小声）
- ・部屋の密閉（換気）
- ・サンプルの接触（消毒・個別配布）

個別の準備がかなり必要です。
こういったことを助言していただく方が必要です。（園・学校と相談）

在宅取組型の例 1日1ハグ、ハイタッチ（わが家の約束運動）の様子

令和2年11月7日
長森東小学校 PTA 会員 様
長森東小学校校長
長森東小学校 PTA
学年成人委員長

案内とカード

第2回 家庭教育学級
1日1ハグ、ハイタッチ（わが家の約束運動）実施のご案内

晩秋の候、皆様には、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、PTA 諸活動に多大な支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
さて、岐阜県では子どもたちの健やかな成長のために、家庭教育支援条例の「話そう！語ろうがが家の約束」運動を推進しています。（裏面参照）本校でも、家庭教育学級を通し、全委員参画家庭において実施することとしました。ソーシャルディスタンスを保たなければならない日常で不安を感じることも多いと思いますが、今年度も「1日1ハグ、ハイタッチ」のテーマに沿って、広く実践していただきます。家族との会話を大切に、家族が心の居場所であることを実感していただくための取り組みです。これを機会に、さらに親子の愛や絆を深めましょう。内容をご理解いただいた実践カード（別紙B5用紙）をご記入の上、担任の先生までご提出ください。

記

1. 実施期間： 令和2年11月10日(火)～13日(金)の4日間
2. 1日1ハグ（抱擁）ハイタッチ：お子さんをギュ〜と抱きしめましょう
：お父さんとハイタッチしましょう
3. 実践カード記入：誰とどんな時に行ったか、お子さんの反応、感想などを書きましょ

提出締切日：11月16日(月)

【ハグの効用】 幸福感を得られる（ホルモン分泌）
リラックス（30秒で1日の3分の1のストレスを解消）
健康への効果（痛みを和らげる、免疫力アップ、不眠改善）
安心感、愛情確認、信頼関係が深まる
ハイタッチはハグと同じ効果があるといわれています
NGなハグ：嫌がる時は逆効果に！
相手の気持ちを考慮して、タイミングや心地よさを大切に
※皆さんにご記入いただいた実践カードは、集計して、後日結果を報告します。

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

1日1ハグ、ハイタッチ
家庭内コミュニケーション

月 日(曜日)	11/10(火)	11/11(水)	11/12(木)	11/13(金)
誰と				
どんな時に ハグ/ハイタッチ				

〇取り回した顔や家族への思いを書きましょ。

子どもから 家族へのメッセージ

11月16日(月)に提出してください。

★案内が効果的です。
案内には、「ハグの効用」として効果や NG なハグが紹介されていて実践意欲を高めています。
カードは県のものを利用して、今回の内容を加えています。
取組後にカードを集めて、各家庭の様子を紹介しています。この振り返りの案内によって多くの学びがあります。

第2回 家庭教育学級（1日1ハグ&ハイタッチ）のご報告

11月10日から「1日1ハグ&ハイタッチ（我が家の約束運動）」に取り組んでくださり、ありがとうございます。今年で4度目の企画となり、91%のご家庭に参加していただきました。新しい生協様式の日常ですが、各家庭で取組がしっかり定着しており、心の居場所となっていました。
各学年の集計結果と感想を一部紹介しますので、参考にしてください。

<アンケート全体集計：全体>
Q1. 誰とハグ&ハイタッチ？
1位：母 2位：父 3位：兄弟姉妹（番外：ペット）
*家族全員で取り組めたご家庭もありました
Q2. どんな時にハグ&ハイタッチ？
1位：夜、寝る前 2位：いつでもいいよ 3位：朝、起きるとき
*スキップ、がんばったとき、悲しいとき…など

<メッセージ紹介>
1年生 94%
(子) ハグしてもらって、うれしくてあしたも(きょうも1日)にがんばるぞとおもいました。
(親) ハグをすると自然と笑顔になれました。ハイタッチも気分が上がるので、これからも続けたいと思いました。

家庭教育学級の取り組み紹介

記事ID：0012496 2021年5月21日更新

家庭教育学級の取組を紹介します

県内で実施された家庭教育学級の取組の一部を紹介します。園や学校の行事日に合わせて家庭教育学級を開催したり、5つの型の学習形態をたちに還元される継続した学びが生み出されています。

- 平成27年度
- 平成28年度
- 平成29年度
- 平成30年度
- 令和元年度
- 令和2年度



家庭教育の取り組み紹介

令和2年度の家庭教育学級の取組紹介

について県のHPからご覧になれます。
在宅取組型について夏休み中の取組に生かしてください。

令和2年度の家庭教育学級の取組紹介



在宅取組型

- 親子ケータイ安全講習 [PDFファイル/288KB] <笠松町立笠松中学校>
- 親子でふれあい活動 [PDFファイル/241KB] <関ヶ原町立今須小中学校>
- 親子の絆、深めよう、親子クッキング [PDFファイル/264KB] <郡上市立大和中学校>
- 家庭での過ごし方 [PDFファイル/241KB] <白川町立黒川中学校>
- 「話そう！語ろう！わが家の約束」（家族の大切さ・思いやり） [PDFファイル/256KB] <多治見市立南ヶ丘中学校>
- 家庭教育ノート [PDFファイル/262KB] <白川村立白川郷学園 白川保育園・平瀬保育園>
- 「話そう！語ろう！わが家の約束」運動（社会のルール・家族の大切さ） [PDFファイル/297KB] <各務原市立鶴沼第一小学校>
- うちのひとと一緒に「お支度ボード」を作ろう [PDFファイル/242KB] <輪之内町立仁木小学校>
- 家庭内の転倒・落下・移動防止チェック研修 自宅防災ファミリーチャレンジ [PDFファイル/311KB] <関市立博愛小学校>
- ハッピーあいさつ・ハッピークッキング・ハッピー言葉 [PDFファイル/269KB] <美濃加茂市立山手小学校>
- 「落合家庭教育週間」及び「家庭学習がはじまる週間」 [PDFファイル/218KB] <中津川市立落合小学校>
- おうち先生から学ぼう！ [PDFファイル/234KB] <土岐市立下石小学校>
- やってみよう！やらせてみよう！家の仕事 [PDFファイル/233KB] <高山市立国府小学校>
- 生活リズムを整えよう [PDFファイル/255KB] <認定こども園 下多度保育園>
- 親子で心も体も日々穏やかに〜テキトーじゃない適当生活習慣〜 [PDFファイル/289KB] <社会福祉法人飛騨古川 くら保育園>
- 笠置乳幼児学級ゆずっこ（命の大切さ・思いやり） [PDFファイル/260KB] <恵那市笠置乳幼児学級>

在宅取組型（中学校）

学校名等	多治見市立南ヶ丘中学校
実施日時	令和2年の休校期間中の1週間
会場	各家庭
参加人数	全校親子
学習課題(分野)	「話そう！語ろう！わが家の約束」(家族の大切さ・思いやり)
運営者の願い	コロナ禍の休校期間を無駄に過ごすことなく、親子の関わりを深める機会にしたいと考え「話そう！語ろう！わが家の約束」に取り組んだ。SNSで役員会を行って検討し、実践カードに自己評価だけでなく相手からの評価も加えた。

学習の内容

休校期間を無駄にせず、親子の会話やふれあいを増やして、親子の関わりを深める家庭教育学級取組内容

4月の始業式後、「在宅型家庭教育学級取組のお知らせ」と「実践カード」を配付して呼びかける。

①子どもと保護者がそれぞれ自分の約束を決める。

②休校期間中、1週間を自主に各家庭で取り組む。

③設定した約束の達成度を自己評価してパーセンテージを記入する。

④保護者は子どもの、子どもは保護者の達成度を評価して、パーセンテージを記入する。

⑤子どもから家族へ、保護者から子どもへ、メッセージを記入する。

⑥家族でお互いの取組を振り返り、感想や反省を記入する。

⑦休校期間終了後、学校へ提出する。

提出された実践カードを家庭教育委員長が中心になってまとめ、「家庭教育学級だより」を作成して保護者へ配付した。

<実践カードの感想より>

親：親子で各々の約束を設定する試みは、子どもにやらせるだけでなく、共に頑張るという点で、とても良かったです。引き続き体力づくり頑張ります。

子：二日は早起きすることができなくて、リズムが乱れていたの、少しずつ元に戻していきたいです。親：長くと時にはぶつかることもありましたが、その時は、その態度、見つめ直す余裕もあつたので良かったです。

子：家族と接する機会が増えたので、この取組をよかったです。

親：なかなか家庭内では気になっても改善できない悪習慣が多いので、約束にしてお互い注意し合うのも良いことだと思います。

子：100%これからも続けていき、これからも手紙をいしていることなどと思いました。



評価の工夫がある取組

達成度自己評価だけでなく、相手からの評価があり、家族に認めてもらうことで、さらに頑張ろうという励みになり、自己肯定感が高まりました。

家族の目標がある取組

子どもの約束と保護者の約束を決めて取り組むことで、家族で目標をもって過ごすことができ、約束をきっかけに会話生まれ、親子の絆が深まりました。

役員の主体的な取組

家庭教育委員会では、休校期間中、子ども達のために何かをしたいと考え、家庭教育委員長が中心となって「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を計画しました。コロナ禍で対面の役員会が開催できない中でも、SNSを活用して役員会を行って実践カードの検討を行いました。

在宅取組型（小学校）

学校名等	各務原市立鶴沼第一小学校
実施日時	令和2年8月7日(金)～8月19日(水)
会場	各家庭
参加人数	全校児童 608人及びその保護者
学習課題(分野)	「話そう！語ろう！わが家の約束」運動 社会のルール・家族の大切さ
運営者の願い	今年度、新型コロナウイルス感染防止のため集って行う研修ができないことで、研修委員長は在宅取組を考え、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を行うことにしました。案内には記入の方法について例示し、手紙だけでなく、親子の活動を取り入れるように丁寧に示しました。取組後、586枚のカードを回収しました。県のHPの通信から他の学校での様子を学び、依頼文や振り返りとしてグラフや分類を考えました。各家庭には強制にならないように3日以上は取り組んでほしいことを加えました。

学習の内容

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動実践カード

今年度、新型コロナウイルス感染防止のため集って行う研修ができないことで、研修委員長は在宅取組を考え、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を行うことにしました。案内には記入の方法について例示し、手紙だけでなく、親子の活動を取り入れるように丁寧に示しました。取組後、586枚のカードを回収しました。県のHPの通信から他の学校での様子を学び、依頼文や振り返りとしてグラフや分類を考えました。各家庭には強制にならないように3日以上は取り組んでほしいことを加えました。

案内

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動実践カード

この部分には代表的なメッセージを学年ごとに1つずつ載せてある。1～3年、4～6年、特別支援学級版で内容を変えている。それぞれ代表的な言葉を選んで、累計・グラフ化・感想コメントは大きな作業であるが、おかげで傾向がわかる内容となっている。

取組の後は、振り返りが大事である。586枚の取組の内容や言葉をまとめた傾向として、①家族と一緒に取り組まれている様子から親へ、親から子へ「ありがとう」（互いしてもらった事に感謝の言葉がある）②継続（取り組んでも終わっても継続していること）の言葉が多かったことが紹介している。

取組集計も傾向ごとに「お手紙の約束をした」「家族と一緒に活動する約束をした」「生活習慣に係る約束をした」に分類し、グラフ化して見やすくされている。



案内には目的や願いが書かれています。わが家の約束例もいくつか示し、親子のメッセージも内容が示されていて利用しやすくなっています。カードは県のものを利用していますが、提出後の掲示などについての承諾の欄があり、計画的に進められています。

取組り方を県のHPを見て考えられたそうです。またグラフの表示もいろいろ工夫されています。校内の掲示は、グラフと取組まれたカードが学年ごとに掲示されていて啓発に役立っています。

園・学校の年間計画には「わが家の約束運動」の実施が計画されています。長期の休みには家族で話す機会を増やすためにぜひ実施してほしいです。そのためにも多くの事例を見るのも大事なことです。

西濃の HP には、在宅取組型の実施に役立つページがあります。(通信1号で紹介しました。) 実際に見てみましょう。



在宅取組 簡単パック

新型コロナウイルス感染症予防のため、家庭教育学級をどのように進めていけばよいか困っていませんか？

「在宅取組型」家庭教育学級なら、次の**3ステップ**で簡単に実施できますよ。

ステップ1 何に取り組むか決めましょう！

子どもが時間をもち余している。

こんなこと、いつまで続くの？！

子どもとぶつかってしまい、つらい。

子どもの将来が心配だ。

子どもとどう接すればいいの？！

でも、これだけ親子一緒にいる時間があるのは今だけかも♡

「子どもと一緒に何しよう?!」

〇〇と一緒にやったら、楽しめた！

わが子のよさ、見つけた！

こんなことに興味があるんだ！

【在宅キャンペーン】(PDF:1,370KB)

いろいろな取組を紹介しています。

親子の絆づくり・ルールづくりに取り組みましょう

西濃「在宅取組」キャンペーン 「子どもと一緒に何しよう?!」

親子と一緒に過ごす時間が多くなることをよい機会ととらえ、親子の絆づくり・ルールづくりに取り組もう。 家庭での取組を共有しよう。

ステップ2 実践カードを選びましょう！

3つの実践カード(幼児・小学校・中学校別 全7種類)

- わが家の約束実践カード
- 1家庭1ボランティアチャレンジカード
- 親子一緒にチャレンジカード

【西濃実践カード】

発達段階に応じた実践カード。ワード文書で修正可能。

ステップ3 実践カードと一緒に案内を出しましょう！

案内の主な項目は3つ

- 取組のねらい
- 取組方法・取組期間
- 取組後の実践カードの提出

おうちで家庭教育

約3分間で学べる家庭教育プレゼンと保護者向けの案内文の例があります。

【おうちで家庭教育】

案内文は園や学校の実態に合わせて修正してお使いください。(ワード文書)

取り組んだあと、実践カードを掲示したり、感想を紹介したりすると、他の保護者の参考になります。

家庭教育学級のリーダーとして情報交流がしたい!

「実践発表で意欲を高めることができました。できれば他の学校の人とお話をしてどのように進められているのか、困ったことは何だったのかを交流したかった。」という言葉もいくつかありました。

本巢市立根尾小学校より

アンケートに「各学校との家庭教育学級の交流や講師の紹介を参考にして本校で実践できた。」との記述があったので直接どうということとお聞きしました。

実は3年前の研修会で、「他の学校の計画書にあった調理教室の講師」について声をかけてお話を聞いたところ、青木早希さん(日本一家庭料理がうまい女性決定戦「レシピの女王」出場)の情報を得ることができ、この年の11月の家庭教育学級で講師として依頼し、好評を得ました。

次の年5月のリーダー研修会で、この情報を他の学校に伝えたところ、その学校でも実施されたとのこと。さらに「コーヒーの講師でよい講師はいませんか」と聞くと、浅野由美さん(有名なコーヒーショップの店員)情報を得ることができました。直接交流することで得られる情報があったり同じ悩みを共有できたりする良さを感じました。

と話されました。

講師の情報は市町によってとても充実している場合と、そうでない場合もあります。ちょっと聞けば情報が得られる環境であればいいのですが、そうでない場合もあります。この直接交流という事が貴重だと言えます。

根尾小学校では保護者の参加率はほぼ100%です。11月の家庭教育学級はすごく充実しています。その日の日程です。

- 10:30~12:15 セミナー及び教室
- 12:20~12:55 給食試食会・給食参観
- 13:10~13:30 学校説明会
- 13:55~14:40 親子防災教室または授業参観
- 14:45~15:40 学級懇談会
- 15:00 一斉下校

となっています。1日に集中して実施することで保護者は何度も学校に行くことなく多くのことを学ぶことができました。こういった方式も一つの工夫です。

家庭教育学級のリーダーは責任ある立場です。どのようにすれば充実した内容にできるのだろう。いい事例いい講師、いい進め方が知りたいと思っています。又、自分の悩んでいることを知ってもらえることも次の意欲につながります。

オンラインでもグループ交流が可能なようです。各学校、園などでの実施を進めていきたいと思っています。でも基本は直接話ができるといいなあと思っています。



コーヒーセミナーの案内とその様子

令和元年10月16日
PTA会長
学級委員長
校長

学校説明会・授業参観・学級懇談 および家庭教育学級の御案内

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、御健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。
さて、学校説明会と授業参観、学級懇談会および家庭教育学級を下記の日程で開催いたします。来年度に向けた学校説明を御理解していただくと共に、学級懇談会で子育てに関する情報交流をしたいと思いますので、ぜひ御参加ください。また、家庭教育学級ですが、今年度は「コーヒーセミナー」と給食試食会(給食参観)を行うことにしました。下記の日程で行いますので、多くの方の御参加をお待ちしております。
※下記の参加申込書を10月23日(木)までに長子のお子さんの学級に御提出ください。
※給食試食会費用(220円)は、当日集めさせていただきます。おつりのないよう、御準備ください。
(給食のキャンセルは、前日までなら可能です。当日キャンセルの場合は、後日費用をお届けください。)

記

1 期 日 令和元年11月14日(木)
2 日 程

内 容	時 間	詳 述
(1) コーヒーセミナー (家庭科室)	10:30~12:15 (3,4時間目)	※講師・・・浅野由美さん 有名なコーヒーショップに勤務 コーヒー豆の違いを飲み比べとコーヒーにピッタリのお菓子の紹介 (持ち物)・・・ドリッパー(百均でも買えます)
(2) 給食試食会・給食参観 (ランチルーム)	12:20~12:30 12:30~12:50 12:50~12:55	※この日の給食を試食していただきます。 ※持ち物・・・マスク・エプロン・三角巾 ※子どもたちの配膳の様子と食事の様子を参観していただきます。
(3) 学校説明会(ランチルーム)	13:10~13:30	※来年度の学級編制・学習等の内容になります。
(4) 授業参観(各教室)	13:55~14:40 (5時間目)	
(5) 学級懇談会(各教室)	14:45~15:40	※今までの学習や生活のふり返り、家庭学習、学校での友達関係等についての内容になります。
・児童一斉下校	15:00	※児童の待機(図書室)・・・希望される方は担任までお知らせください。

-----切り取り線-----